

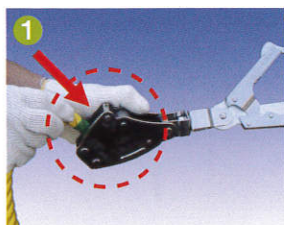
親網緊張器(SMS16)

特長

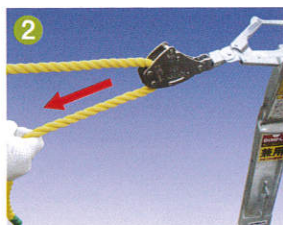
1. 親網(直径16mm三つ打撚り(Z)合成繊維ロープ)を緊張器本体に1回通し強く引くだけで、容易に十分な張力を得られます。
2. 張設時や万一の墜落阻止時に親網のスベリや損傷が少ない構造で、大きな張力をかけても親網を確実に保持します。
3. 緊張器本体とフックの連結部はスィベル(回転継手)付きで、操作がしやすく親網のねじれも解消されます。
4. フック本体(特殊鋼)と緊張器のロープ受け(アルミ)を除く全てのパーツがステンレススチール製で、錆びにくく丈夫です。
5. (一社)仮設工業会の認定基準を十分に上回る強度・性能があります。

【使用手順】

■緊張の場合



緊張器本体に刻印された矢印(↓)の方向に親網ロープの端末を通します。



手前(フックと反対側)に強く引っ張って親網をピンと張ります。(張力は0.2~0.3kN程度が適切です。)



■開放の場合

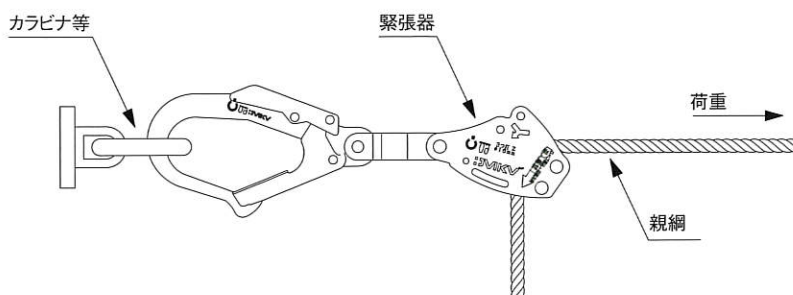


指先で爪のロープ側を強く押さえます。



指で開放できないときは、シノ等を差しテコを効かせて開放します。

緊張器の性能試験



◎認定合格証



◎親網緊張器(SMS16)には大嘉産業の親網・親網支柱・親網取付ベルトをご使用下さい。

使用上の注意事項

- お使いになる前に必ず製品の取扱説明書をよくお読みいただき、記載通りに正しくご使用願います。
- 親網には必ず十分な張力(0.2~0.3kN程度)を加え、全長たるみがないように張設して下さい。
- 親網緊張器(SMS16)は、直径16mm三つ打撚り(Z)の合成繊維ロープ専用です。
- 親網端末を緊張器に通す際は、必ず緊張器本体に刻印された矢印の通りに挿通して下さい。逆方向に通すと、親網ロープが保持されませんので、絶対に間違わないようにして下さい。
- '角掛け'・'回し掛け'・(緊張器のフック・緊張器本体・親網が取付構造物等に面で接触し『ねじれて引かれる』ような掛け方)は回避して下さい。

親綱(片フック)

特 長

1. 耐候性が良く、繰り返し使っても硬くなりません。
2. 平面にも角にも強く、耐摩耗性に優れています。
3. 強度は従来のビニロンロープに比べて約3割アップしています。

ご使用上の注意

次のような親綱は継続使用できません。

- 墜落による衝撃を受けたもの。
- 顕著な切り傷・焼け焦げ・溶断・摩耗があるもの。
- 塗料や油などが付着し硬化したもの。
- キンクや型崩れを起こしているもの。



寸 法 (m)

サイズ	色識別
6	ブルー
8	イエロー
10	グリーン
12	ホワイ
15	レッド

※20m・25m・30mも御用意出来ます。

規 格

項 目	親綱 (DTT6~15)
材 質	テトロン
ロープ・径	16mm
強 度	37.7kN以上
色	イエロー・ホワイ

◎認定合格証



関連商品

**親綱支柱
(ディンプルポスト 平行型)**
落下阻止性能100kg対応
2019年使用基準適合



親綱取付ベルト



- 床面コンクリート打設後の柱にも容易に親綱が設置できます。
- 各コーナースリーブはマグネット付ですので、ロープの取り付け及び取り外し時にも脱落しません。